

百五銀行のPFIの取組みについて

当行では、内閣府および三重県内の地方公共団体とともに、三重県内におけるPPP/PFI事業の活性化を図るための取組みを進めています。

「みえ公民連携共創プラットフォーム」の設立

PFIの現状

1 社会的背景

人口減少にともなう地域経済の縮小が予想されるなか、公共サービスの維持が危惧されており、今後も一定のサービス水準を確保していくために、公共事業に対して民間のノウハウや資金を活用するPFI事業が注目されています。



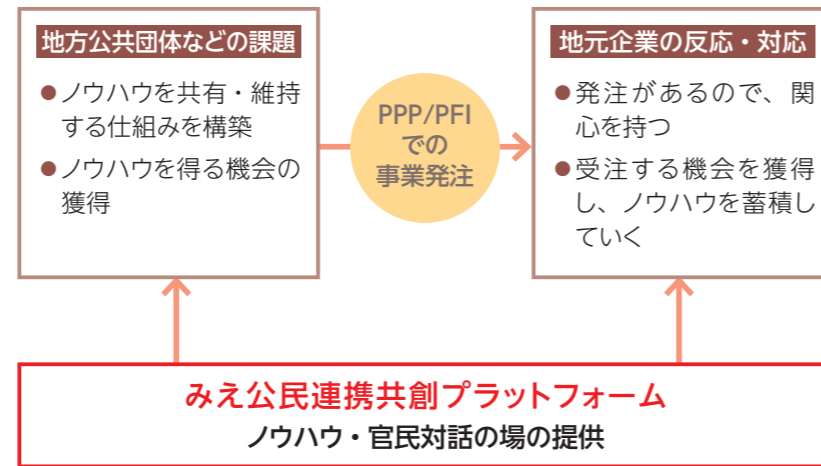
2 社会的課題

人口減少が加速的に進むことが予想される地方においてこそPFI事業の活用が重要になりますので、地方の自治体や企業には、より一層のPFI事業にかかるノウハウや経験の蓄積が必要です。

その解決策として

みえ公民連携共創プラットフォームの設立

内閣府・三重県ならびに県内全市町からのご支援のもと、自治体・民間企業が集い、地域情報やノウハウの共有ならびに自治体と民間企業との対話を提供できる場として、2017年11月に、「みえ公民連携共創プラットフォーム」を設立しました。



具体的な活動

みえ公民連携共創プラットフォームセミナーの開催

自治体ならびに民間企業を対象に3回のセミナーを開催し、合計176名の方々にご参加いただきました。

セミナーでは、今後、予定されている公共事業を題材に、提供すべき公共サービス・機能や施設整備手法などについてのグループワークを設けることで、より効果的な官民対話を創出できるように取り組んでいます。



<グループワークの様子>

担当行員に聞く



自治体と民間企業が意見交換する場は貴重な機会であり、グループワークでは非常に活発な意見交換が行われました。地方銀行として、地域に根差した事業創出の担い手となり、1件でも多くの事業化につながるように今後も活動を続けていきます。

地域創生部 井村 亮太

PFIとは?

Private Finance Initiative
(プライベート・ファイナンス・イニシアチブ) の略

国や自治体を実施する公共事業について、民間の

資金 経営ノウハウ
技術ノウハウ

を積極的に活用して、民間企業に施設の

設計 建設
運営 維持管理

まで一連の業務を委託する手法

PFI事業の実績

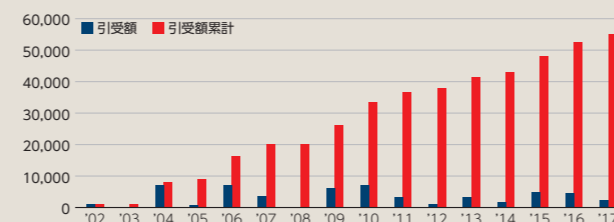
地方銀行トップクラスの実績

第1号案件である2002年4月の桑名市図書館等複合公共施設特定事業への融資参画を皮切りに、全国のPFI事業に参画しています。2017年度末時点にて、融資参画件数44件(うち県内件数4件)、融資取組み額は500億円を超えています。

■ PFI融資契約件数 (単位: 件)



■ PFI融資引受額 (単位: 百万円)



<実績例> 豊橋市バイオマス資源利活用施設整備・運営事業

1 事業概要

- 1) 実施自治体 豊橋市
- 2) 実施事業者 株式会社豊橋バイオウィル (JFEエンジニアリング株式会社を代表企業とする特別目的会社)
- 3) 事業内容 未利用バイオマス資源のエネルギー利用のため、下水汚泥・し尿・浄化槽汚泥および生ごみを集約し、メタン発酵処理によってバイオガスを生成し、ガス発電を行う事業
- 4) 事業期間 2014年12月から2037年9月までの約22年9か月間 (設計・建設期間約2年9か月、維持管理・運営期間約20年)
- 5) 事業規模 約137億20百万円(税抜)

2 融資概要

- | | | | |
|----------|--------------|-----------|-----------------|
| 1) 借入企業 | 株式会社豊橋バイオウィル | 5) 融資金融機関 | 株式会社百五銀行、豊橋信用金庫 |
| 2) 契約締結日 | 2016年3月29日 | 6) アレンジャー | 株式会社百五銀行 |
| 3) 融資金額 | 約47億77百万円 | 7) エージェント | 株式会社百五銀行 |
| 4) 融資期間 | 20年2か月 | | |

